



Calfman Japan

DUATHLON GRAND PRIX

Season16 **東海チーム TT ステージ**
兼 日本学生デュアスロン選手権

大会最終要項

開催地：国営木曽三川公園内特設コース

開催日：2019年2月24日（日）

主催： Calfman Japan 大会実行委員会

 公益社団法人 日本トライアスロン連合

- 1 競技種目・距離
- 2 表彰など
- 3 大会スケジュール
- 4 競技規則・諸注意
- 5 会場案内、会場内での注意事項
- 6 コース図
- 7 その他

参加者の皆さまへ

大会最終要項には、競技に関する内容・会場を使用するにあたっての注意事項など選手および応援の皆さまに必要な情報が記載されています。各項目に必ず目を通していただき、スムーズで事故の無い大会運営にご協力お願いいたします。

1 競技種目・距離

【競技種目】

学生選手権（日本学生トライアスロン連合より出場を認められた選手）

エイジクラス（15 歳以上の選手 ※ JTU 登録者、中学生以下不可）

チーム TT（下記出場基準を満たしたもの）

ビギナークラス（デュアスロン初挑戦の男女、およびこれに準ずる者 ※中学生以下不可）

ジュニアクラス（中学 1 ～ 3 年生の男女）

キッズクラス（小学 1 ～ 6 年生の男女）

日本学生デュアスロン選手権出場基準

1. デュアスロン強化指定選手
2. エリート強化指定選手
3. ロングディスタンス強化 SAB 指定選手
4. ジュニア強化 SAB 指定選手
5. カーフマン season15 ポイント獲得者
6. カーフマン season16 各ステージ 6 位以内（2 戦目以降）
7. Season16 Calfman Timerate List 男子 30 位以内、女子 10 位以内
※タイムレートは南関東ステージ終了時を基準とする。
8. JTU 認定記録会ラン 16 歳以上標準記録の 7 級以上
（男子 16:25、女子 18:41）【2017 年 11 月以降の記録が有効】
9. 2018 日本学生トライアスロン選手権観音寺大会完走者

チーム TT 出場基準

1. 1 チーム 3 名で競技を行い、3 位の選手のタイムで競う
 2. 同チーム間ドラフティング可 各チーム時差スタート
 3. 同一チームの選手の上着は同じデザインでなければならない。
 4. チームで練習を重ねていること。
- また、
- ・ドラフティング講習会に参加している。
 - ・ドラフティングレースの出場経験がある。
 - ・チーム、部活等での集団での練習経験があり特性が理解できている。
- 上記の項目のいずれかにすべての選手が該当していること。

【競技距離】

学生選手権	第1ラン：5km	バイク：30km	第2ラン：5km	(制限時間 105 分)
エイジクラス	第1ラン：5km	バイク：30km	第2ラン：5km	(制限時間 130 分)
チーム TT	第1ラン：5km	バイク：30km	第2ラン：5km	(制限時間 120 分)
ビギナークラス	第1ラン：2km	バイク：10km	第2ラン：2km	(制限時間 なし)
ジュニアクラス	第1ラン：2km	バイク：10km	第2ラン：2km	(制限時間 なし)
キッズクラス	第1ラン：1km	バイク：5km	第2ラン：1km	(制限時間 なし)

※学生選手権はドラフティング許可ルール

(但し異性間ドラフティングは禁止、同性間での周回遅れは DNF とする)

※チーム TT は同チーム間ドラフティング可

※学生選手権、チーム TT 以外はドラフティング禁止ルールで行われます。

※ビギナークラスは安全に競技が行える自転車（ロード・MTB・クロス可、タンデム・ピスト不可）での参加となります。ビギナークラスはDHバーの装着を禁止いたします。

※ジュニアクラス、キッズクラスは自転車の制限はありませんが、DHバーの装着を禁止いたします。

2 表彰など

【参 加 賞】

①大会オリジナルグッズ（引換券を交換窓口にお持ちください）

②カップ麺、カリフォルニアレーズン他

※①大会オリジナルグッズは

学生選手権、エイジクラス、チーム TT 参加者（リピーター割利用者除く）が対象です。

【表 彰】

学生選手権	男女別各 1～3 位
エイジクラス男子	29 歳以下、30 歳代、40 歳代、50 歳代、60 歳以上 各 1～3 位
エイジクラス女子	39 歳以下、40 歳以上 各 1～3 位
	※エイジクラスの年齢は世界選考基準の 2019 年 12 月 31 日を基準とします。
チーム TT	男子 1～3 位、女子 1 位、混合 1～3 位、 シニア（合計年齢 150 歳以上） 1～3 位
	※チーム内 3 位選手のタイムで競います。
ビギナークラス	男女別各 1 位
ジュニアクラス	男女別各 1～3 位
キッズクラス	学年別各 1～3 位
学連大学対抗戦	男子 1～3 位、女子 1 位

※「学生選手権」出場者のうち、同大学内の上位 3 名の合計タイムを競います。

3 大会スケジュール：2019年2月24日（日）

7：30 ～ 8：20	全クラス受付（チーム TT は9：00、学生選手権は11：00まで）
7：30 ～ 8：20	全種目 バイクコース試走 ※チーム TT、学生選手権もこの時間で
8：30 ～	開会式・競技説明会（テニスコート内特設ステージ） ※必須
8：45 ～	ビギナークラス・ジュニアクラス 競技開始
8：46 ～	キッズクラス 競技開始
8：47 ～	エイジクラス 競技開始 第1W：男子29歳以下、男子30歳代
8：48 ～	第2W：男子40歳代、50歳代、60歳以上、女子
10：30 ～	チーム TT 競技説明会（テニスコート内特設ステージ） ※必須
10：45 ～	チーム TT 競技開始 ※1分毎のウェーブスタート
11：30 ～	エイジクラス・ビギナー・ジュニア・キッズ表彰式 （テニスコート内特設ステージ）
11：30 ～	学生選手権 バイクセットアップ開始
12：00 ～	学連セレモニー（昨年度の優勝カップ返納） 学生選手権 競技説明会 ※必須
12：30	学生選手権 召集（スタートゲート）
12：35	学生選手権 スタートセレモニー
12：40 ～	学生選手権 競技開始
14：40 ～	表彰式／閉会式（テニスコート内特設ステージ）

※ 参加者の申込状況により、タイムテーブルが変更になる場合があります。

※ 学生選手権の競技開始はレース状況に応じて変更する場合があります。場内アナウンスに従ってください。

※学生選手権、チーム TT のバイク試走は他クラスと同様 7：30～8：20 の間に行ってください。

（その他の時間でコース試走をすることはできません。）

※ バイクは召集時間前（スタート 15 分前）までに、必ずトランジションエリア内バイクラックに準備してください。学生選手権のバイクセットアップは、ジュニア・キッズ・ビギナーのバイク撤収後 11:30 頃からとなります。

※ なお、当日の天候により止むを得ない場合は、主催者側の判断でスケジュールおよび競技内容の変更又は、中止することがあります。

※ 受付後、開会式・競技説明会まで自転車でのコース試走が可能です。応援・一般来園者や他の選手に十分注意してヘルメット装着の上行ってください。問題行動のある選手は失格の対象とします。

4 競技規則・諸注意

キッズクラス・ジュニアクラス・ビギナークラス・エイジクラスは、ドラフティング禁止ルールで行われます。以下に、JTU ルールブックからの抜粋を引用いたします。

デュアスロンの競技規則について

JTU 競技規則（ラン及びバイク部分）

■ 競技者の心得

- 1 大会は予測できないことの連続である。風、暑さ寒さ、観客や車の飛び出し、見えないくぼみ。危険を察知し、適切な判断で競技する。
- 2 日頃の練習と健康管理。早めの水分補給。マイペース。リタイアの勇気を持つ。
- 3 ドラフトゾーンやトランジション・スペースなど「競技スペース」を守る。

■ 競技について

- 1 競技は車の運転と同じ＝競技者は運転手。審判員は警察官。車間距離とキープレフト。追越し車線。悪路や渋滞での減速。徐行と加速、ゆずりあいの精神で安全運転。

■ ウェアと用具

- 1 バイクでは、規定のヘルメットと用具。ランではシューズを着用。
- 2 レースナンバーは、四隅を留める。全面が見えるよう気を配る。折り曲げ、変造は禁止。ナンバーベルト使用では、レースナンバーが極端に下にならないよう配慮。
- 3 サングラスは、透明度の高いものがよい。総合フィニッシュでは、サングラスをはずす。
- 4 音響・通信機器の使用は禁止。

■ スムーズな競技とリタイア

- 1 危険・妨害行為は禁止。相手の優先コースを判断し、スムーズで安全な流れを守る。
- 2 リタイアは、スタッフに伝え、大会本部にも連絡する。

■ トランジションエリア

- 1 競技コースの一部。エリア内は乗車禁止。ペダル片足走行も禁止。
- 2 ヘルメットのストラップは、ラックからバイクを外す前にしっかりと締める。フィニッシュ後は、バイクを掛けてからストラップを外す。
- 3 乗車ラインを越えて、一步以上足を地面に着いてから乗車。降車ラインの手前で、足が一步以上地面に着いてから降車。

■ バイク（自転車）

- 1 バイクは体に合ったものを使用する。
- 2 ヘルメットを深くかぶり、ストラップをあごにかかるように締める。
- 3 規制されたコースでも、交通規則を守る。表示板、コーン、大会フタッフ、競技役員の指示に従い競技する。
- 4 《前方注意・車間距離の確保》は、重要な義務。転倒や急ブレーキ、相手の動きに注意。エアロバーでは、視界が狭まりブレーキが遅れる。
- 5 キープレフト：左側走行（左端から1m、コース幅の左側1/3以内基準）で競技する。コース右側は追い抜きスペース。
- 6 追い越しは、後ろを確認し、前走者の右側から。センター寄りの走者には注意を与える。不安があれば「一声掛けて追い越す」と効果的。
- 7 ドラフティング走行・集団走行・併走は禁止。
- 8 キッズ・ジュニア・ビギナークラスのDHハンドルの装着禁止。

＜バイク追い越しと手順＞

- 1 「追い越しを試みている」とは、追い越す気持ちを持って前進している状態をいい、先行する選手のドラフトゾーン内において先行する選手と同一の速度を保ったまま走行しているときは、追い越しを試みているとはみなされない。
- 2 先行する選手は、追い越されるまでは加速をして競うことができる。
- 3 追い越しを試みている選手のバイク前輪の最前部が、先行する選手のバイク前輪の最前部より前方に出たときに「追い越された」とみなす。
- 4 追い越した選手は、追い越すときの速度を持続させ、追い越された選手の前輪の最前部から次の距離を引き離してから緩やかにキープレフト走行に入るものとし、キープレフト走行に入る前に速度を緩めてはならない。
 - ・スタンダードディスタンス以下：前方選手の前輪先端から後方10m
- 5 追い越された選手は、追い越された瞬間から加速を止め、次に示した時間と距離を離れてドラフトゾーンから脱しなければならない。
 - ・スタンダードディスタンス以下：前方選手の前輪先端から後方10m、20秒以内
- 6 追い越された選手は、通過した選手のドラフトゾーンから後退し、通過選手のドラフトゾーンから脱しなければならない。ドラフトゾーンから脱落する前に、通過した選手を追い抜くことは、ドラフティング違反となる。
 追い越された選手が、規定のタイム以上に通過した選手のドラフトゾーンにいることは、ドラフティング違反となる。
- 7 複数の先行する選手を追い越す場合において、それらの選手の間に入ることによってドラフトゾーンの重なりが生じるときは、これらの選手の間に入ることなく一気に追い越さなければならない。

■ エイドステーション

- 1 スタッフは、止まって渡し、走らない。競技者が注意して受け取る。
- 2 エイドステーション以外での支援は禁止。

注意事項

【全種目共通】

- トランジションエリアには、選手・大会関係者以外は、原則入れません。
- コース上へ、ゴミの投げ捨ては厳禁です。
- アクションカメラやスマートフォンなど、競技を行うために必要のない機器を装着してバイク競技を行うことはできません。
- バイクコースにはエイドステーションはありません。
 各自バイクボトルなどに補給ドリンクをご用意ください。（ペットボトルは落下防止の為、ご使用になれません。） スタート前にエイドステーションで補給可能です。エイドステーションは、フィニッシュ及びランコース上にあります。

学生選手権・チーム TT（ドラフティング許可）

学生選手権・チーム TT は、ドラフティング走行許可大会（但し、学生選手権は異性間ドラフティングは禁止、チーム TT は同チーム間のみドラフティング可）となります。

ITU 競技規則（和訳版）

「http://www.jtu.or.jp/marshal/pdf/ITUCompetitionrules2018_JTU.pdf」の、

5. CYCLING：バイク（P54～）、6. RUNNING：ラン（P75～）、7. TRANSITION AREA：トランジション（P76～）を適用する。

下記ハンドル規定外のバイクでは参加できません

（ITU 競技規則（和訳版）【5. CYCLING：バイク】より抜粋）

5. CYCLING：バイク

5.2. Equipment：用具

f.) Handlebars：ハンドルバー

（i）エリート、U23、ジュニアやユースのドラフティング許可レースでは、以下のハンドルバー規則を適用する。

- 伝統的なドロップハンドルだけを許可する。ハンドルバーは、先端をふさがなければならない。
- クリップオンハンドルバーは、ブレーキレバーの最前部を超えてはならない。
- クリップオンの先方の両先端は、市販の硬質ブリッジでつながれているか、双方が接触していなければならない。
- ブレーキレバー又はギアレバーは、クリップオンハンドルバーに取り付けてはいけない。クリップオンハンドルの最高部と肘あての最低部の高さの差は 10cm を超えてはならない。
- ウォーターボトルとそのホルダーはハンドルまたはクリップオンハンドルバーに取り付けてはいけない。

注意事項

【学生選手権】

- ホイールステーションは、トランジション最寄りのコーナー付近に設置します。
- ペナルティボックスは、ランコースに設置します。
- エアロヘルメット（後ろが尖ったタイプ）の使用を禁止します。
- 用具入れについて
 - ・第 2 ランにおいて、第 1 ランと同じシューズを使用したい場合、トランジションエリアの用具入れに入れる必要はない。
 - ・ラン用シューズ 1 組は、用具入れではなく地面に置いてよい。
 - ・ラン用シューズは用具入れの 0.5 m 以内に置かなければならない。

※強風により用具入れを設置できない場合があります。その場合は用具入れの位置にテープなどでマーキングします。詳細は競技説明会で説明するので、必ず参加するようお願いします。

【諸注意】

1. 会場までの交通機関

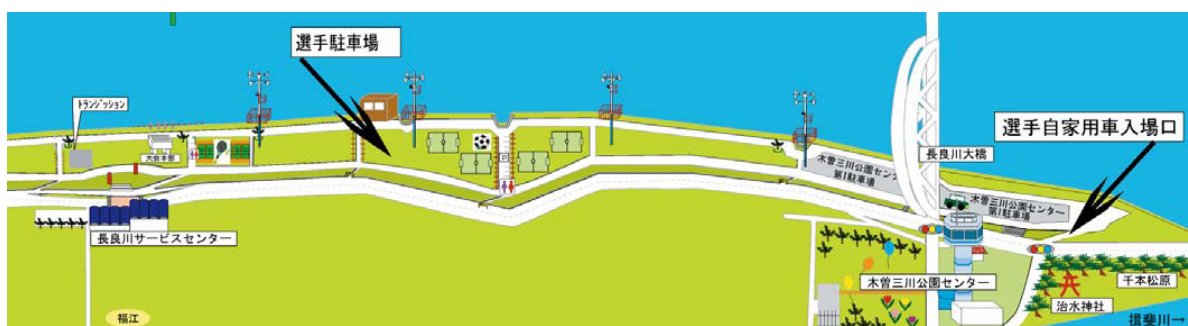
- ①東名阪道（長島IC）より 約15分
- ②名神高速（岐阜羽島IC）より 約35分

2. 選手入園・受付

- ①入園は、6時00分からとなります。木曽三川公園センター向かいの入場口1か所となります。入園時間前に路上に行列を作らないようにお願いいたします。（会場内には、今大会の出場者全員分のスペースがあります）ゲートはお間違えないよう、時間に余裕を持ってお越しください。

※長良川サービスセンターの駐車場はご使用になれません。

- ②駐車場から大会受付まで徒歩10分程かかります。時間に余裕を持ってお越しください。



- ③受付の際に、以下の書類をご提出ください。代表の方がまとめて受付される場合、必ず全員分の書類をご提出ください。

☐ 誓約書（署名捺印されているもの）※詳しくは、項3.「誓約書について」をお読みください。

- ④受付完了後、以下の物品をお渡しします。

- レースナンバー（ゼッケン）：2枚／1人 ●大会パンフレット：1冊 ●トラバック及び参加賞
- ナンバーシール（バイク用：2枚、ヘルメット用：3枚） ●大会オリジナルグッズ引換券（対象選手のみ）

※ナンバーシールはバイク用とヘルメット用（計5枚）が1枚のシートに印刷されています。

※バイク用は両サイド、ヘルメット用は正面及び両サイドに貼り付けてください。

受け取り後、必ずレースナンバーが選手ご自身のものであるか、確認してください。

なお、レースナンバーは、インターネットでもご確認頂けます（<http://www.calfman.jp/>）。

3. 誓約書について

- ①電話申込者は大会ホームページより誓約書を印刷、もしくは当日受付場所にある誓約書に必ず署名捺印の上、受付へご提出ください。忘れずに印鑑をお持ちください。
- ②未成年者は、保護者の署名・捺印がないと、出場できません。

4. コース試走

- ①全クラス試走は7：30～8：20の間となります。試走時間以外にバイクコースの試走はできません。時間内に必ず試走を行ってください。試走の際は充分な安全走行をお願いいたします。
- ②全てのクラスで**係員がコース誘導をすることはありません**。各自が自己責任で決められたコースと周回数を競技できるよう準備をお願いいたします。

5. 車検

車検・メカニックサービスはありませんので事前に整備点検を行ってください。

6. レースナンバー（ゼッケン）の取り付け

レースナンバー（ゼッケン）は、必ず上半身のウェア前面、背面にナンバーが確認できるよう取り付けてください。



バイク用のナンバーシールはヘルメットの前面及び両サイド（小：3枚）、バイクの両サイド（大：2枚）に貼ってください。

7. アンクルバンド

- ①スタート15分前になりましたら、スタート地点横で計測用のアンクルバンドを受け取り、必ず足首に装着してください。その際、アンクルバンドに書かれたナンバーが、選手ご自身のレースナンバーと一致しているかを確認してください。
- ②他の選手と絶対に交換しないでください。
- ③アンクルバンドは競技中ははずさないでください。
- ④装着後は、競技開始までスタートエリア内でそのまま待機をお願いいたします。特に前のグループが競技中の場合は、計測マット（緑色）に近づかないようにして下さい。
- ⑤アンクルバンドは競技終了後、回収します。アンクルバンドの紛失、故意による破損、持ち帰りは、¥5,000を請求させていただきます。

8. 棄権の申告

棄権する方は、レースナンバーを外してからコースを離れ、大会本部に戻ってください。
大会本部にてアンクルバンドを返却した時点で、棄権とします。

9. 荒天の場合

荒天の場合は、中止、または距離、内容の変更を実行委員会で決定し、大会ホームページにて発表します。中止、変更があった場合でも、参加費の返還は行いません。また、会場までの交通費の補償なども行いません。

10. 総合成績表

カーフマン公式ホームページで結果を閲覧・ダウンロードしていただけます。 <http://www.calfman.jp>

※総合成績表などの郵送サービスはございません。

11. 大会保険について

大会保険に基づき、大会中の事故を補償します。ただし、故意、犯罪行為、麻薬などの使用、精神障害、他覚症状のない“むちうち症”または腰痛、大会直前12ヶ月以内の既往症と因果関係のある疾病による身体障害、地震、噴火、津波、戦争の他の争乱などは、対象外となります。

・死亡 1,000 万円 ・入院日額 5,000 円 ・通院日額 2,500 円 ・賠償責任 1 億円 免責 1 万円

12. お湯のサービスについて

参加賞としてカップ麺が支給されます。大会メイン会場にて、このカップ麺を食べるためのお湯のサービスをさせていただきます。持込によるカップスープ・コーヒー等にご利用いただけます。

13. お問い合わせ・ご連絡先

カーフマンジャパン大会事務局 TEL 042-379-5201 (受付時間 月～金 10:00～18:00)

※大会前日・当日のご連絡は TEL 090-3232-7445 までお願いいたします

5 会場案内・会場内での注意事項

【会場案内】

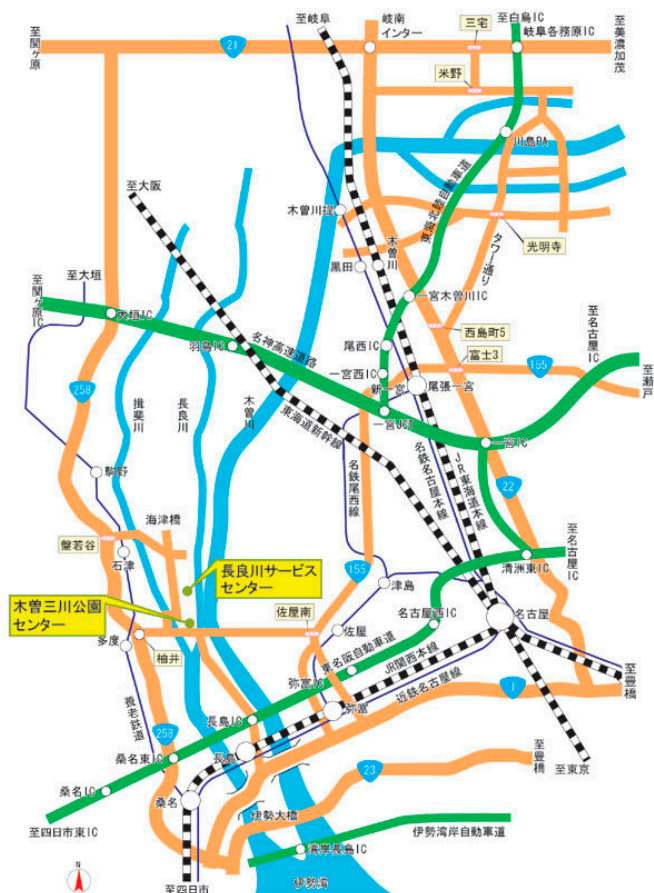
国営木曾三川公園 (長良川サービスセンター) 〒503-0628 岐阜県海津市海津町福江字角山 1202-2

■車でお越しの場合

- ・名古屋方面から
東名阪自動車道 長島 I.C より約 15 分
- ・四日市方面から
東名阪自動車道 桑名東 I.C より約 20 分
- ・名神高速道路 大垣 I.C より国道 258 号を南下し約 40 分

■公共交通機関

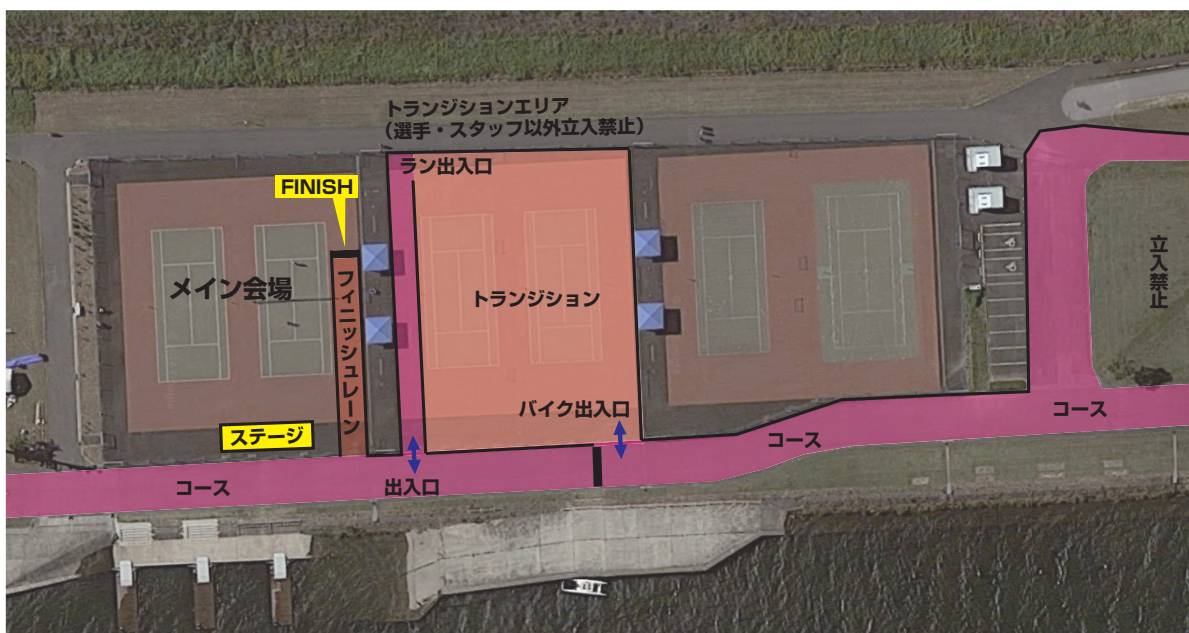
養老鉄道石津駅より海津市コミュニティバス「角山」下車、徒歩 7 分



【会場内（公園内）での注意事項】

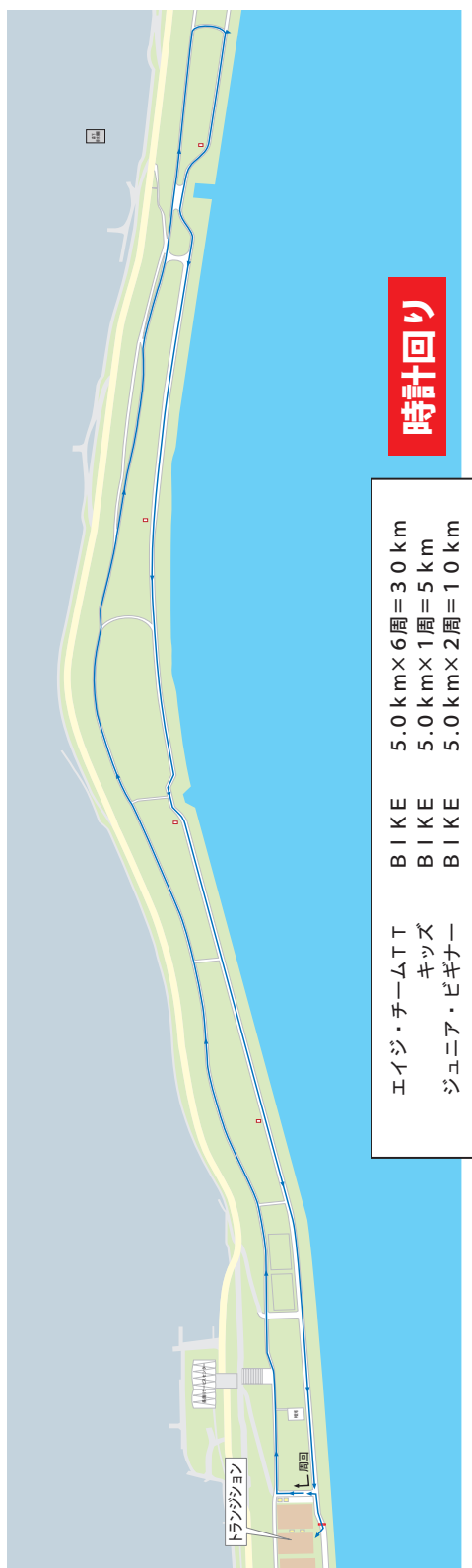
- ①競技のメイン会場（スタート・フィニッシュ地点）は、【長良川サービスセンター前テニスコート内】です。
競技時間に遅れないようにお願いします。
- ②自転車はレース時以外、園内では必ず押して歩いてください。
- ③競技中も、公園は一般開園中です。来園者、観客、特にお子様には十分注意し、危険のないよう十分な配慮をお願いします。
- ④エイドステーションでの紙コップ等は、所定の場所、もしくはエイド付近に捨てるよう心掛けてください。
- ⑤コースは美しい国営公園内です。競技中に飲食した補給食等のごみ、会場内で生じたごみは、指定の場所に捨てるか、各自が持ち帰るようご協力をお願いします。
- ⑥競技中、緊急車両が通行する場合があります。その場合には速やかに道を譲ってください。
- ⑦更衣室は、サービスセンター3階、男女更衣室をお使いください。
- ⑧更衣室にはコインロッカー（100円、使用後返却）がございます。各自の責任においてお使いください。
- ⑨更衣室には温水シャワーがついております。大会後自由に使用してください。

【メイン会場図】



6 コース図

エイジ・チームTT・ビギナー・ジュニア・キッズ コースマップ



時計回り

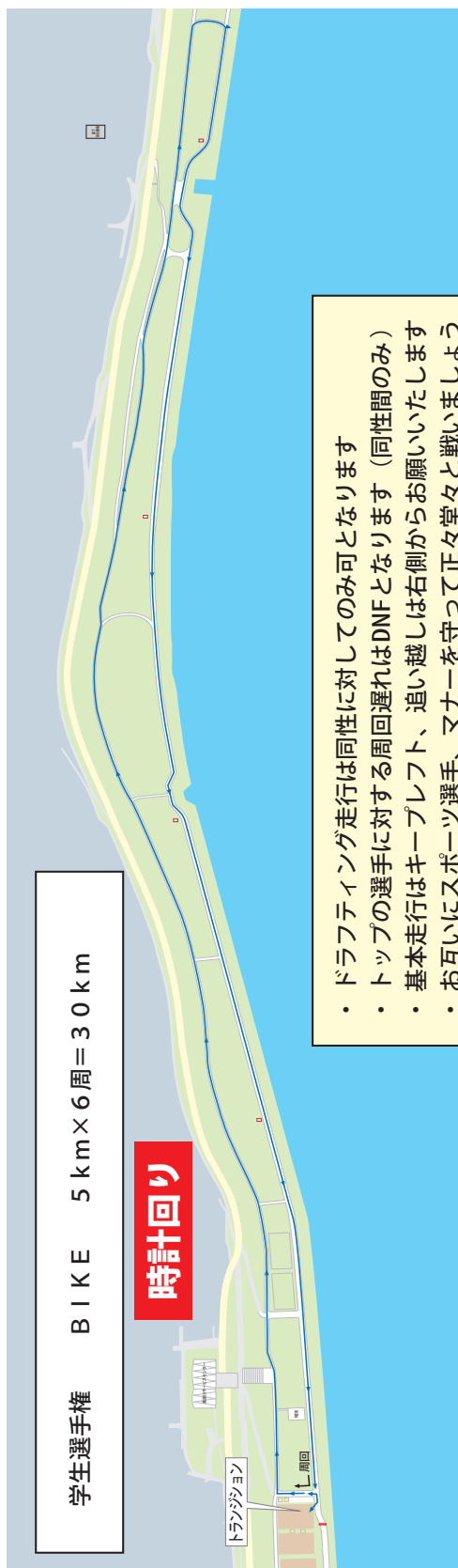
学生選手権 コースマップ



学生選手権 第1ラン 1 km × 5 周 = 5 km



学生選手権 第2ラン 2.5 km × 2 周 = 5 km



学生選手権 B I K E 5 km × 6 周 = 3 0 km

時計回り

- ・ ドラフティング走行は同性に対してのみ可となります
- ・ トップの選手に対する周回遅れはDNFとなります (同性間のみ)
- ・ 基本走行はキープレフト、追い越しは右側からお願いいたします
- ・ お互いにスポーツ選手、マナーを守って正々堂々と戦いましょう

7 その他

【ポイントランキング】

■エリート ※東海チームTTステージ同日開催の日本学生デュアスロン選手権の順位には、エリートポイントは付与されません。

1. 各ステージ上位1～5位で、カットオフタイム男子5%・女子8%以内の選手に対し、下記表の通り、ポイントを付与します。
2. 付与ポイントは下記表の通りです。予選ステージとチャンピオンシップでは付与ポイント数が異なります。
3. ポイント加算は、予選5ステージとチャンピオンシップの計6ステージの全てです。
4. シリーズ全戦終了後、総獲得ポイント数の男女各1～3位の選手に強化費を支給します。強化費は対象者の獲得ポイント割合に応じて配分します。尚、強化費支給対象者はチャンピオンシップの出場者に限ります。

■エリート ポイント付与数

順 位	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
予選ステージポイント	100	50	20	10	5
チャンピオンシップポイント	120	60	24	12	6

■エイジクラス

1. 年代区分は表彰区分に準じて設定されます。(男子 :5 区分・女子 :2 区分)
2. 年齢基準はシーズン最終戦開催年の12月31日時点とします。
3. 各ステージ年代別1～6位の選手に、下記表の通りポイントを付与します。予選ステージとチャンピオンシップでは付与ポイント数が異なります。
4. シーズン中、2戦（ステージ）以上に出場し、ポイントを有する選手を対象とします。
5. シーズン全戦終了後、各年代別1位の選手を表彰します。
6. シーズン全戦終了時点で、同ポイント数の場合は、チャンピオンシップでの獲得ポイントの多い選手を上位とします。
7. シーズン全戦終了時点で、総獲得ポイント及び最終戦での獲得ポイントも同じ場合は、年齢が上の選手を上位とします。

■エイジクラス ポイント付与数

順 位	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位
予選ステージポイント	10	8	6	5	4	3
チャンピオンシップポイント	16	12	10	8	6	4



カーフマンジャパン大会事務局

〒206-0802 東京都稲城市長沼 2120-6 グラン・ヴェルジェ 104

TEL 042-379-5201 (平日 10:00 ~ 18:00)

大会ホームページ <http://www.calfman.jp>

メールアドレス info@calfman.jp

